

# 地獄劇を熱演

～鬼來迎～



▲大勢の観客の見守る中地獄の裁きが再現された：大序



▲虫封じ



▲赤鬼



▲黒鬼（中央）



▲賽の河原



▲虫封じでは33人の赤ちゃんが抱き上げられました



▲死出の山

地獄の蓋が開くと謂われる8月16日、今年も鬼来迎が虫生地区広濟寺で地元鬼来迎保存会により上演され、およそ350人の観客が“鬼舞い”とも呼ばれる仏教劇を食い入るように見つめました。地獄の様を再現し、仏教の因果応報の理法を説く鬼来迎は、鎌倉時代にはじまり、およそ800年の伝統があると謂われています。

例年、赤ちゃんの無病息災を願い劇幕内で行われる虫封じは、猛暑のため劇の最初に行われ33人の赤ちゃんが鬼婆に抱き上げられました。